

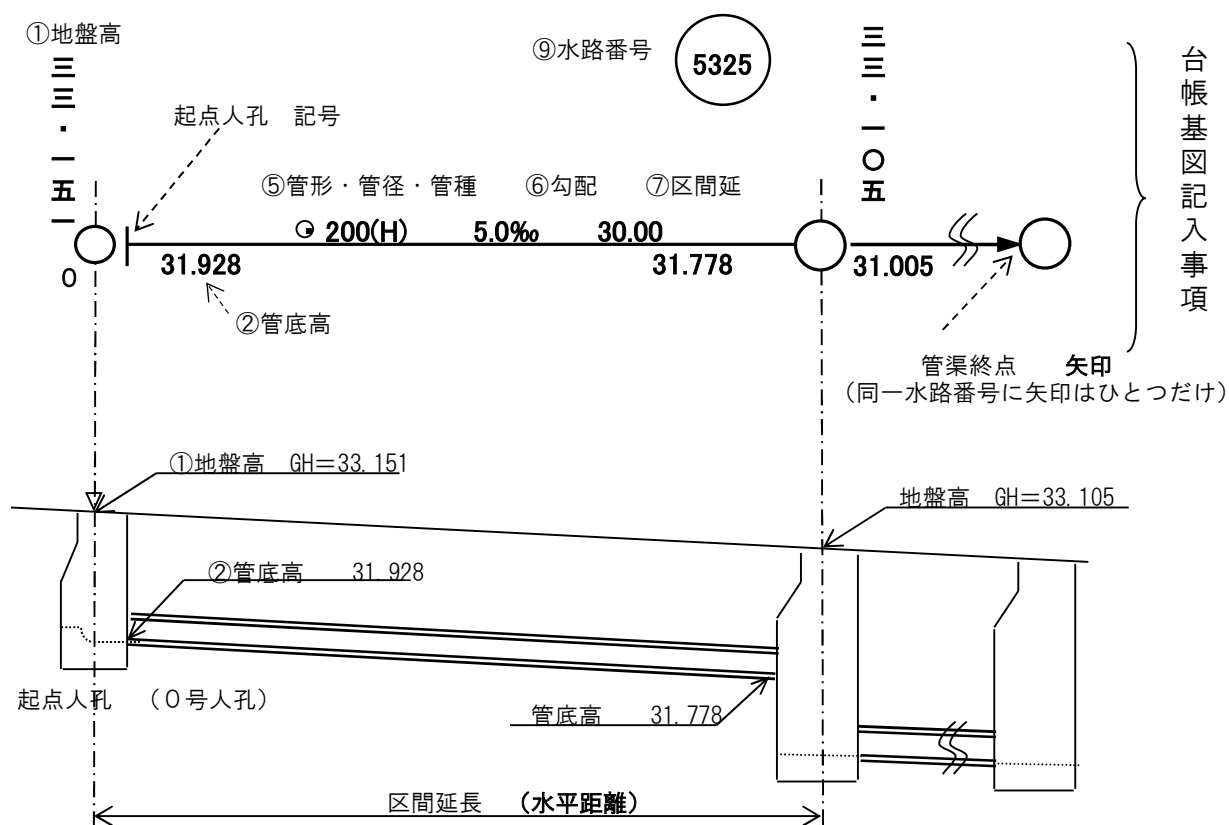
雨水施設台帳基図記載要領

(1) 平面図は別紙凡例に従って、**赤色**で記入すること。

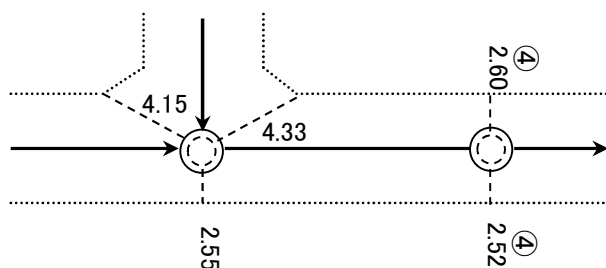
(2) 雨水施設には、以下のものを表示すること。

- ① マンホール(柵)の地盤高 (漢数字)
- ② マンホール(柵)の管底高
- ③ マンホール(柵)の位置 (蓋の中心ではなく構造センターで測定)
- ④ マンホール(柵)位置のオフセット
(平面図上に表現されている地形より、マンホール(柵)位置までの水平距離)
- ⑤ 管渠等の形状・管径及び材質 (管種)
- ⑥ 管渠等の勾配
- ⑦ 管渠等の区間延長 (水平距離を記入、計算可) ………工事の出来高とは異なります。
- ⑧ 管等の起点・終点=矢印の根本・先端を明示
- ⑨ 水路番号

<本管部 記入例>



<④マンホール位置オフセット>

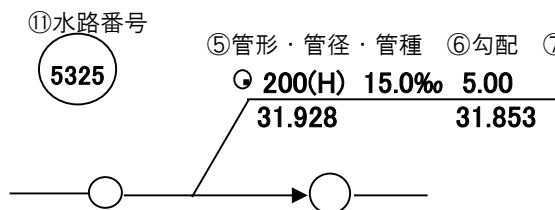


平面図上に表現されている地形 (道路境界等) から人孔中心までの距離を記入する。
(単位 : m)

※ 注意事項

電柱、側溝の道路側、その他平面図上にない地物からはオフセットをとらないこと。

<記入スペースが無い場合>



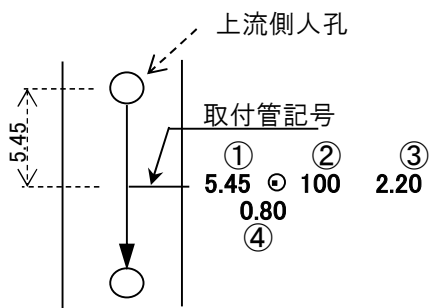
区間長が短い場合など、前記の方法で記入できない時は、引き出し線により記入する。

見やすくなるように、記入して下さい。

(3) 雨水取付管には、左から下記の順で表示すること。

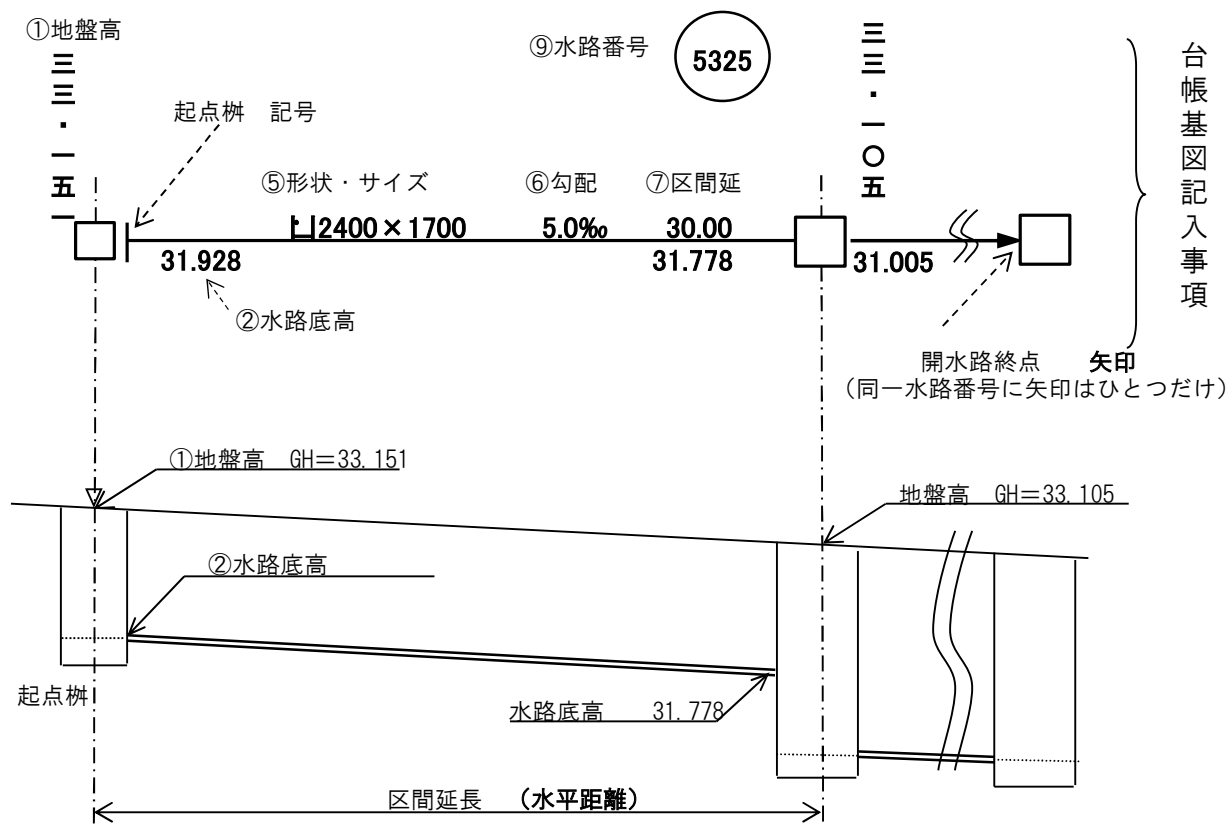
- ① 上流側人孔からの距離（取付管本管取付部までの水平距離）
- ② 取付管の内径
- ③ 本管中心から官民境界までの距離（水平距離）
- ④ 官民境界での土被り

<取付管 記入例>

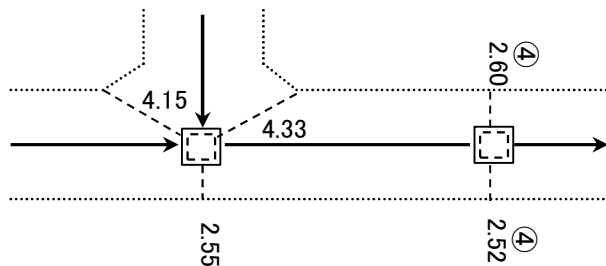


- ① 上流人孔から取付管本管取付部までの水平距離 （単位：m）
- ② 取付管渠の管形及び内径 （単位：mm）
- ③ 本管中心から官民境界までの距離 （単位：m）
- ④ 官民境界での土被り （単位：m）

<開水路部 記入例>



<④柵位置オフセット>



平面図上に表現されている地形（道路境界等）から人孔中心までの距離を記入する。
(単位 : m)

※ 注意事項

電柱、側溝の道路側、その他平面図上にない地物からはオフセットをとらないこと。

(4) 数量の単位及び位取り は下記の通りとする。

項 目	単位	位取り	項 目	単位	位取り
人孔・柵地盤高	m	小数第3位	人孔・柵オフセット	m	少数第2位
本管管底高	m	小数第3位	管 径	mm	整 数
勾配	‰	小数第1位	区間延長	m	小数第2位
取付管の土被り	m	小数第2位	取付管取付部の距離	m	小数第2位
取付管の口径	mm	整 数	官民境界までの距離	m	小数第2位

(5) 平面図の右下に見出しラベルを貼り付けること。

R ○ 年度	
工 事 名	○○町排水路整備工事
施工業者	○○建設(株)
市担当者	○ ○ ○ ○
メッシュ番号	○○-○○
図面番号	全 ○ 枚の内 ○

← 平面図のメッシュ番号

平面図のみの枚数(位置図等は含まない)

(6) 形状・材質(管種)は下記の通りとする。

管種記号	管種名称
H・HP	ヒューム管
D・DCIP	ダクタイル鋳鉄管
V	硬質塩化ビニル管
S	シールド管
CSB	遠心ボックスカルバート管
	不明

人孔・柵記号	人孔・柵名称
○	1号マンホール
◎	2号マンホール
⊙	3号マンホール
⊗	4号マンホール
●	5号マンホール
⊕	Y号マンホール
◻	特1号マンホール
◻	角形組立(小)
◻	角形組立(大)
◻	雨水柵

形状記号	形状名称
⊙	円形
◻	角形(暗渠)
◻	角形(開渠)
◻	角形(開渠・蓋付)
◻	角形(2条・暗渠)
◻	角形(2条・開渠)
◻	角形(4条・暗渠)
◻	台形(暗渠)
◻	台形(開渠)
◻	台形(開渠・蓋付)
U	U形(開渠)
U	U形(開渠・蓋付)